



感謝

校訓

かしこく たくましく うつくしく

令和4年3月7日 第14号 文責 梶原 圭一



ふるさとに学び,思いを発信する坂っ子を目指して!



2月22日(火)に、「坂っ子フェスティバル」を実施しました。当初は、20日の日曜日に実施し、保護者や地域の方々に子どもたちの学習の成果を見ていただけるよう計画・準備を進めていました。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う「まん延防止等重点措置」が本県に適用され、感染拡大防止の観点から、計画を変更しなければならなくなりました。子どもたちの活躍を楽しみにされていた方々には、大変申し訳なく感じしておりますし、職員一同残念に思っています。

子どもたちだけのフェスティバルとなりましたが、どの学年も練習の成果を十分発揮し、堂々と発表してくれました。本校の**学校教育目標「ふるさとに感謝し、自ら学び ともに学ぶ坂っ子の育成」**に向け、様々な教科を通して「ふるさとに学ぶ」学習を進めてきました。特に、低学年では生活科、中・高学年では総合的な学習の時間を軸としながら、地域の人や自然、出来事について調べていく中で、自分のこれからの生き方を問う時間をより多く設定するようにしています。1・2年生は、菜園活動や地域の方からの聞き取る活動を通して、坂瀬川の好きなところを発表しました。3・4年生は、支援学校の友達との交流や認知症について学ぶ学習を通して、ふるさとの人の優しさについて考えたことを踊りを交えて発表しました。5年生は、「水俣に学ぶ肥後っ子教室」で学んだことをもとに、ふるさとの豊かな自然環境を守っていくために、自分たちに出来ることは何かを提案してくれました。6年生は、坂瀬川の歴史や修学旅行を通して学んだ平和の尊さについて、争いのない未来を築いていく決意を紹介してくれました。

各学年の発表後に、発表内容に対する疑問や感想を互いに交流する時間も設け、さらに一人一人が学びを深める取組となりました。フェスティバルの様子は、保護者の方限定でYouTubeで配信しました。200回を超える視聴があり、本当に感謝しております。今後、DVDも配付する予定です。



標準学力調査と県学力・学習状況調査の結果から

	国語の県平均との比較 ※1・2年生は全国平均との比較	算数の県平均との比較 ※1・2年生は全国平均との比較
1年生	5.2 ポイント上回る	7.8 ポイント上回る
2年生	3.6 ポイント上回る	0.1 ポイント上回る
3年生	3.7 ポイント上回る	1.7 ポイント上回る
4年生	6.1 ポイント上回る	5.4 ポイント上回る
5年生	0.6 ポイント上回る	2.4 ポイント上回る
6年生	11.1 ポイント上回る	8.1 ポイント上回る

本校では、子どもたち一人一人の「**学びに向かう力**」を高めながら、学校総体となって児童の学力向上に向けた取組を進めてきました。昨年12月、標準学力調査(1・2年生対象)と熊本県学力・学習状況調査(3~6年生対象)を実施しましたが、その結果が届きました。学校全体としては、昨年度よりも向上し、すべての学年が県平均並びに全国平均を上回る結果となりました。学年によって問題も違いますし、難易度も異なりますので、結果のすべてを横並びで見ることは出来ませんが、全学年の正答率が昨年度よりも向上していました。これは、コロナ禍ではありましたが、子どもたちが毎日落ち着いた態度で授業に臨み、力を付けてきた成果であると感じています。また、本校で2年間継続して取り組んできた基礎・基本の確実な定着に向けた取組や、家庭学習における自計学の実践が、子どもたちの自信につながっていることが分かります。

昨年度の学力調査で課題となった「読むこと」に関する力については、若干の改善傾向が見られました。全学年で取り組んだ音読や、保護者の皆さまやたんぼホールの方々の協力による読み聞かせ、週末の親子読書の成果が、少しずつ形となって見え始めてきたようです。しかし、依然として本校の子どもたちの課題でもあります。子どもたちの家庭生活を問う調査では、オンラインによるテレビやYouTube等の視聴時間、またゲームの使用時間が長くなる傾向があり、活字離れは進んでいます。全国的に発表されている調査を見ると、本を読む量が多いほど学習の力が高まるという報告もあります。読書活動の推進については、子どもたちの読書への意欲を高めながら、今後も粘り強く継続していく必要があると考えます。

さらに、今回の調査で見えてきた課題として、「話すこと、聞くこと」に関する力を高めていく必要があることです。子どもたちの学習の様子を見ていると、先生や友達の話を聞いていることは分かりますが、「**聞く**」(意識せずに耳に入る)から「**聴く**」(意識して耳に入れる、イメージする)へと高めていく必要があります。思考力を高めていくためには、「**聞く**」から「**聴く**」、そして「**訊く**」(尋ねる、感想をもつ)ことで「**効く**」(効果がある)ことにつながってくると考えます。作られた映像から情報が入ってくる人が多い世の中で、子どもたちに読んだり聞いたりしたことから情景や状況をイメージする力を鍛えていくために、学校と家庭とが連携を図りながら、今後の学習の進め方を見つめ直していきたいと思えます。

6年生との思い出を大切に

3月4日(金)に、6年生とのお別れ会と送別遠足を行いました。新型コロナウイルス感染症の第6波により、このような会や遠足ができない学校も多数ある中、実施できたことを本当に有り難く感じています。

それぞれの学年から6年生への感謝の気持ちを表す発表がありました。6年生の表情を見ていましたが、小学校生活への充実感が感じられました。その後、坂瀬川グランドに出向き、縦割り班での昼食や6年生と遊ぶ時間を設けましたが、下学年のこと一緒に過ごす6年生の様子を見ながら、本当に慕われる学校のリーダーへと成長してくれたことを誇りに感じました。



<今後の主な予定>

3月 8日(火)	学級懇談会	4月 8日(金)	令和4年度第1学期始業式
3月23日(水)	修了式,大掃除,卒業式準備	4月11日(月)	入学式
3月24日(木)	卒業証書授与式	4月15日(金)	歓迎遠足
3月28日(月)	退任式	4月24日(日)	授業参観,PTA総会,学級懇談会